

# コープが扱う商品

コープながのは、商品供給事業を通して、「安全と安心」「おいしい」「利用しやすい価格」「健康」「楽しい」「便利」「持続可能な社会の実現への貢献」の7つの価値を実現し、組合員のふだんの暮らしを支えるため、安心して継続利用できる多様な商品の提供方法を追求していきます。



## コープながのが大切にしている6つの柱

- ① 品揃え・・・ふだんの暮らしに必要な商品を提供し、豊かで楽しい食卓を応援します
- ② 食品安全・・・提供するすべての食品の安全性確保に取り組みます
- ③ 健康な食生活・・・商品の供給を通じて健康な食生活を応援します
- ④ コープ商品・・・組合員の思いや声を「かたち」にしたコープ商品を開発・提供します
- ⑤ 産直・・・組合員と生産者がつながり、ともに歩む産直をすすめます
- ⑥ 持続可能な社会の実現への貢献・・・持続可能な生産・消費に向けた商品供給事業をすすめます

## 未来につなぐ、コープデリ4つのプロジェクト

### 美ら島応援もずくプロジェクト

沖縄県伊平屋島産のもずく商品の売り上げの一部を「美ら島応援基金」に寄付し、島の美しい自然環境を保護する活動に役立っています。



### お米育ち豚プロジェクト

飼料用米を配合した餌を豚に与え、その豚肉を組合員にお届けすることで日本のお米作りを支え、畜産業を元気にしています。



### 佐渡トキ応援お米プロジェクト

新潟県佐渡コシヒカリ商品の売り上げの一部を「佐渡市トキ環境整備基金」に寄付し、環境にやさしい佐渡米づくりや生きものを育むための環境づくりに役立っています。



### ハッピーミルクプロジェクト

コープマークのついた牛乳の売り上げの一部をユニセフに寄付し、アフリカの子どもの栄養改善プログラムを支援しています。



## コープのエシカル商品

- 適切に管理され、RSPO認証を取得したパーム油を使ったコープの衣料用洗剤
- 適切に管理された森林の木材を原材料に作られたFSC認証のコープティッシュや段ボール
- 生態系保護や労働環境を守るレインフォレストアライアンス認証のコーヒーや紅茶
- 公正な取引引きで途上国の暮らしを支援するフェアトレード商品
- 水産資源を枯渇させないように配慮したMSC認証マークの水産物
- 環境や地域社会へ配慮した養殖を行ったASC認証マークの水産物 など





# CO・OP 共済

CO・OP 共済は「組合員どうして困った時は助け合いたい」という思いがかたちになった保障事業で、コープ商品のひとつです。ふだんから加入者みんなが少しずつ掛け金を出し合い、病気や災害などで助けが必要な加入者に共済金として一定額をお支払いしています。加入者の輪が広がることで保障の内容が良くなり、加入条件がゆるやかなコースも誕生しています。

## ① 進化する保障内容

CO・OP 共済は、加入者が増えることで保障内容がよくなりました。コープながののCO・OP 共済加入者は、約17万人です。(2022年3月現在)

## ② 使命は「お役立ち」

CO・OP 共済は、共済金のお支払いを通じて「お役立ち」することを大切にしています。コープながのでは、2021年度は1年間で約2万3千件、約10億円の共済金をお支払いしました。

## ③ 専門スタッフによる加入相談

コープながの各事業所の「共済スタッフ」が、組合員からの保障相談や共済加入のお手続を行っています。



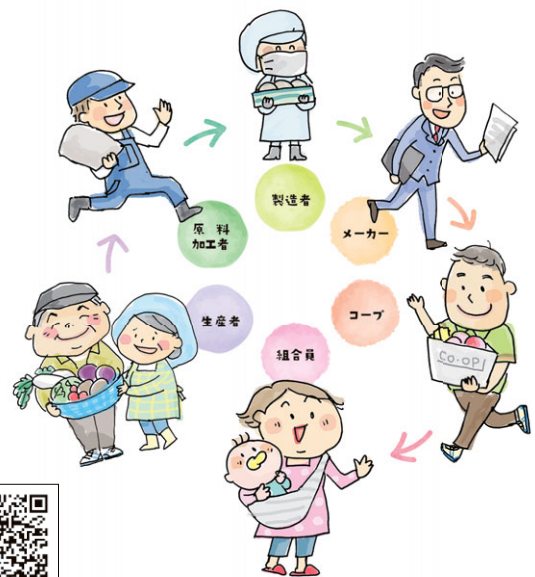
CO・OP共済  
公式サイト

# 食の安全への取り組み

## フードチェーン

ひとつの商品が、組合員に届けられるまで元をたどっていくと、商品の原料を生産する生産者に始まり、原料加工業者、製造者、卸売業者、コープ、組合員へとつながっていることがわかります。そのつながりを「フードチェーン」といいます。食の安全はフードチェーンに携わる一人ひとりが安全確保に取り組み、すべての人が協力して実現するリレーで成り立っています。

「食品の安全性確保」と「安心してご利用いただく」ことは、生産・流通・消費にわたるフードチェーン全体の取り組みにより実現します。フードチェーンの各段階における正確な情報伝達と連携に取り組みます。消費者・組合員もフードチェーンの一員です。フードチェーンをより確固たるものにするため、組合員と生産者との交流など、信頼の輪を広げる取り組みもすすめます。



## 商品検査について

コープながのは、商品の安全性の確保や品質保証を事業活動の最優先事項と考え、コープデリ連合会や日本生協連とともに、原料調達から組合員の手元に商品が届くまでの工程における管理システムを構築しています。さいたま市にある「コープデリ商品検査センター」は、商品の微生物検査、残留農薬検査、放射性物質残留検査、食物アレルギー検査などのほか、組合員さんからお申し出いただいた商品の検査など年間約3万件の検査を行っています。また、施設内の見学のほか食の安全にかかわる実験や手洗いチェックなどの学習体験が可能です。

### 商品検査センター

コープデリ商品検査センターの役割は、次の3つです。

- 商品の状態を科学的・客観的に把握します。
- 食品衛生法や関連する法令、コープデリ自主基準に適合しているか確認します。
- 検査データを蓄積・分析し、商品の改善・品質向上に役立てます。

商品の安全性を確保するためには、フードチェーン全体での総合的な取り組みが必要ですが、商品検査はその機能の重要な1つとなります。

